

Arcserve Backup 製品のライセンスキー登録システムご使用方法

もくじ

1. ライセンスキー登録について
2. 製品のインストール時にライセンスキー登録を行う方法
3. 製品インストール後にライセンスキー登録を行う方法
 - 3-1 製品を立ち上げてライセンスキー登録を行う方法
 - 3-2 「CA_LIC」ディレクトリからライセンスキー登録を行う方法
 - 3-3 ライセンス登録先について
 - 3-4 Arcserve Backup r16 VM Agent Per Host License の登録先について
 - 3-5 下位互換製品のライセンス登録方法
4. ライセンスキー登録済製品の確認
 - 4-1 登録済みの製品・ライセンス数を確認する方法
 - 4-2 登録済製品のライセンスキー、顧客登録の有無を確認する方法
5. ライセンスの管理画面について
 - 5-1 ライセンス管理画面の説明
 - 5-2 ライセンスの解放について
6. 顧客登録

本ドキュメントの対象製品

Arcserve Backup r16.5

※スクリーンショット中に旧リリースの表記がございますが、ご利用のバージョンに読み替えて進めていただけますようお願いいたします。

1. ライセンスキー登録について

正規登録製品としてご使用いただくには、ライセンスキーの登録が必要です。

ライセンスキー登録を行わない場合、製品のインストール後 31 日を経過すると動作が停止します。

※本製品のライセンスキーおよびパッケージは、紛失されても再発行できません。大切に保管してください。

2015/4/1 以降にライセンスプログラムにて発行されたライセンスキーについては仕様変更が行われています。

ライセンスキー登録時、「入力済みのライセンス キーは無効です。正しいライセンス キーが入力されていることを確認してください。」という警告が出る場合の解決方法は以下の資料を参照してください。

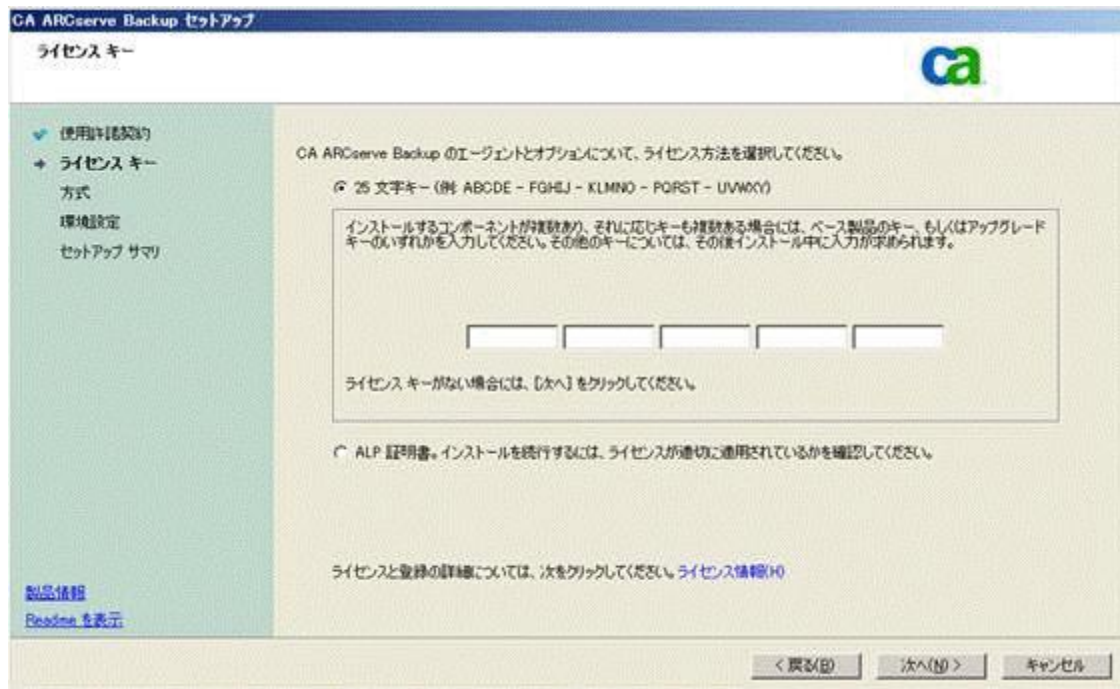
資料：ライセンスキー登録時「入力済みのライセンス キーは無効です」となる場合の解決方法

2. 製品のインストール時にライセンスキー登録を行う方法

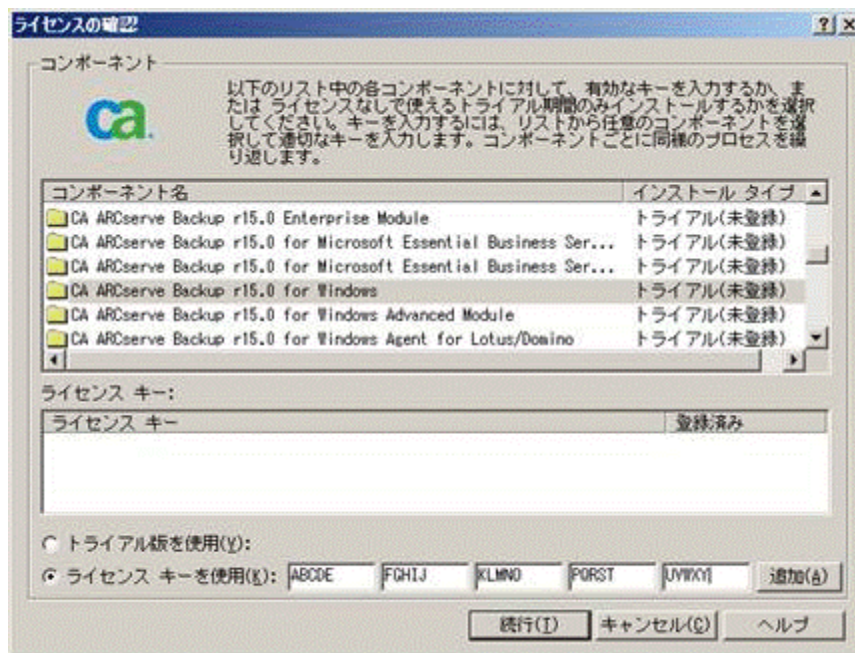
製品のインストール途中で、[製品のライセンスと登録] が表示されます。

- (1) 25 文字キーにチェックを入れ、[次へ]をクリックします。
- (2) [ライセンスキーの入力]画面が表示され、テキストボックス内にライセンスキーを入力します。

※トライアル版としてご使用の場合は、空欄のままにしてください。



- (3) [次へ] ボタンをクリックします。
- (4) インストールプロセスが進み、[ライセンスの確認]が表示されます。



(5) ライセンスキー登録をするコンポーネント名をクリックします。

※ コンポーネント名が表示されていない製品は、インストール後に以下項目の手順にてライセンスを登録する必要があります。

3-2 「CA_LIC」ディレクトリからライセンスキー登録を行う方法

※ 下位互換製品をご登録の場合、コンポーネント一覧に表示されません。以下をご参照ください。

3-5 下位互換製品のライセンス登録方法

(6) [ライセンスキーを使用] をクリックして、テキストボックス内にライセンスキーを入力します。

※ ライセンスキー入力時に、タブキーやバックスペースキーなどを使用すると、ライセンスキー登録が失敗することがありますので、一字ずつ丁寧に入力してください。

(7) [追加] ボタンをクリックします。

(8) 他の製品も登録する場合は、(5)～(7)を繰り返し[続行]ボタンで確定します。

※ トライアル版としてご使用の場合は[トライアルを使用]にチェックしたまま、(4)[続行]ボタンをクリックします。

登録済み製品の確認はこちら

トライアル注意事項

本製品のトライアル利用時に、キーの入力は不要です。

トライアルをダウンロード頂いたお客様で、インストール時に以下の画面が表示され空欄のままではエラーダイアログが表示される場合、トライアルお申し込み時のメールアドレスに送付させていただいております、トライアルキーを入力する必要があります。上記メールをお持ちでない場合は弊社ライセンスデスクまでお問い合わせください。

※ 下記画面にある赤枠のトライアル版表記がない場合、キーの入力は不要で 30 日間のトライアル利用が可能です。

CA ARCserve Backup セットアップ

ライセンス キー

CA Technologies

✓ 使用許諾契約

→ ライセンス キー

方式

環境設定

セットアップ サマリ

CA ARCserve Backup のエージェントとオプションについて、ライセンス方法を選択してください。

☐ 25 文字キー (例: ABCDE - FGHIJ - KLMNO - PQRST - UVWXYZ)

インストールするエージェントが複数あり、それにはキーも複数ある場合には、ベース製品のキー、もしくはアップグレードキーのいずれかを入力してください。その他のキーについては、その後インストール中に入力が必要となります。

[12345] [67890] [ABCDE] [FGHIJ] [KLMNO]

☐ ALP 証明書。インストールを続行するには、ライセンスが適切に適用されているかを確認してください。

☐ **トライアル版。キーを持っていない場合は、[トライアル] ボタン (http://www.ca.com/jp/trials/) をクリックして、キーの取得方法を確認してください。**

ライセンスと登録の詳細については、次をクリックしてください。 [ライセンス情報00](#)

製品情報
Readme を表示

トライアルD

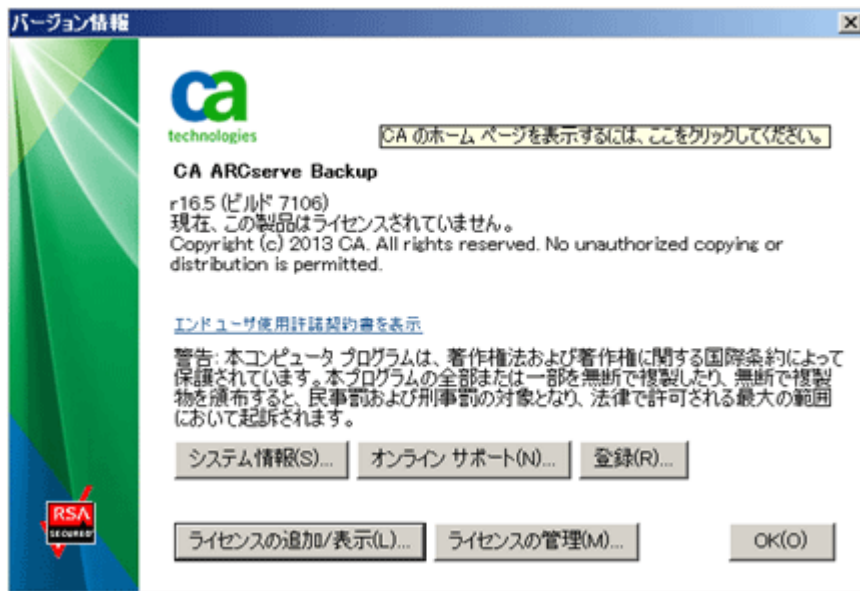
< 戻る(B) 次へ(Q) > キャンセル

3. 製品インストール後にライセンスキー登録を行う方法

次の2つの方法で、ライセンスキーの登録を後から行うことができます。

3-1 製品を立ち上げてライセンスキー登録を行う方法

ライセンスの登録を行う製品を実行し、そのヘルプメニューから[バージョン情報]を選択し、[ライセンスの追加/表示] ボタンをクリックします。



[ライセンスの確認画面]

- (1) ライセンスキー登録をするコンポーネント名をクリックします。
- (2) [ライセンスキーを使用] をクリックして、テキストボックス内にライセンスキーを入力します。
- (3) [追加] ボタンをクリックします。

他の製品も登録する場合は、(1)~(3)を繰り返してください。

- (4) ご使用製品のライセンスキーの入力を終了後「続行」ボタンをクリックします。



3-2 「CA_LICディレクトリ」からライセンスキー登録を行う方法

「CA_LICディレクトリ」にあるプログラム「CALicnse.exe」を実行し[ライセンス確認エントリ]画面からライセンスキーを入力し、[追加]ボタンをクリックします。

※「CA_LICディレクトリ」は通常下記のパスに存在します。

<%SystemDrive%\Program Files\CA\SharedComponents\CA_LIC>

64bitOSの場合

<%SystemDrive%\Program Files (x86)\CA\SharedComponents\CA_LIC>



3-3 ライセンス登録先について

Arcserve Backup r15 からは すべての Agent/Option 製品はバックアップサーバでの登録に統一されました。

お持ちのライセンスはバックアップサーバにてご登録ください。

※r12.5 では、Agent for OpenFiles / Agent for Lotus Domino はバックアップ対象サーバに登録する必要がありました。

旧リリースのライセンス登録先については以下より該当リリースの登録方法をご参照ください。

<<http://www.arcserve.com/jp/lpg/licensing.aspx>>

3-4 Arcserve Backup r16 VM Agent Per Host License の登録先について

本製品はライセンスの追加と表示画面ではコンポーネント名が表示されません。

Arcserve Backup r16.5 Guest Based Virtual Machines Agent Bundle にご登録ください。

3-5 下位互換製品のライセンス登録方法

下位互換製品をご登録の場合、コンポーネント一覧に表示されません。

ご登録方法につきましては、以下技術文書をご参照ください。

[Arcserve Backup 下位互換製品のライセンス登録方法](#)

4. ライセンスキー登録済製品の確認

4-1 登録済みの製品・ライセンス数を確認する方法

「CA_LIC ディレクトリ」にあるプログラム「CALicnse.exe」を実行し[ライセンス確認エントリ]画面から以下の項目を確認することができます。

- (1) ライセンスキー登録済みの製品名を確認することができます。
- (2) 登録済みのライセンス数を確認することができます。
- (3) ライセンスキー登録において、RegisterIT8.x を使用する製品のライセンスキーを登録している場合ライセンスキー登録システムが異なる為、「不明のコンポーネント」として表示されます。



4-2 登録済製品のライセンスキー、顧客登録の有無を確認する方法

ライセンスの登録を行う製品を実行し、そのヘルプメニューから[バージョン情報]を選択します。

[ライセンスの追加/表示]ボタンをクリックし、[ライセンスの確認]画面から以下の項目を確認することができます。

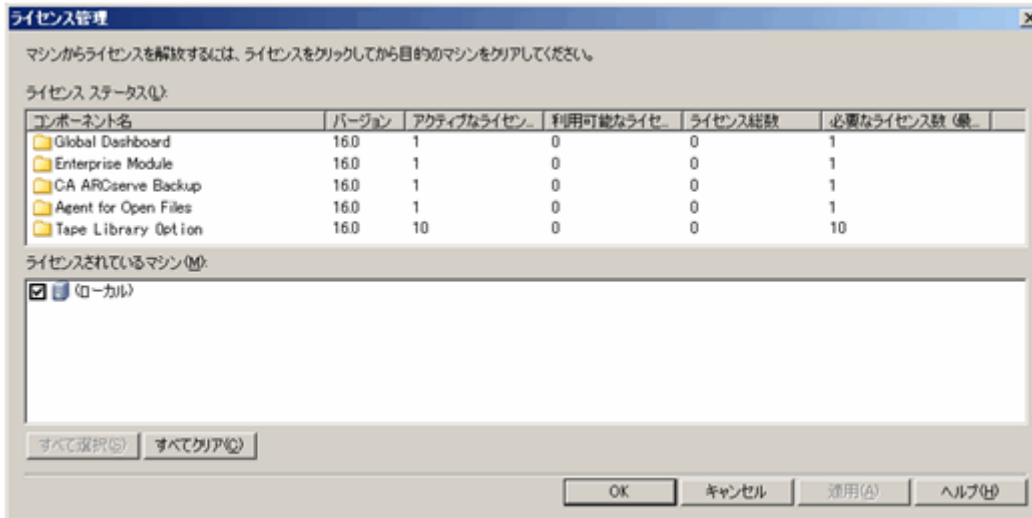
- (1) コンポーネント名をクリックします。
- (2) 製品版のライセンスキーを登録している場合、[インストールタイプ]に「フル」もしくは「ライセンス取得済み」と表示されます。
- (3) (1)で選択したコンポーネントに対する登録済みのライセンスキーが表示されます。
- (4) 顧客登録を行っている場合、登録済みの項目に「はい」と表示されます。

こちらはライセンスキー登録の有無には関連していませんので、「いいえ」となっても製品のご使用に影響はございません。(お客様任意でのご登録となります。)

5. ライセンスの管理画面について

5-1 ライセンス管理画面の説明

ヘルプメニューから[バージョン情報] を選択し、[ライセンス管理] ボタンをクリックします。
[ライセンス管理]では実際に割り当てられたライセンス状況を確認することができます。



バージョン -- コンポーネントのリリースが表示されます。

アクティブなライセンス数 -- コンポーネント用に現在アクティブな数ライセンス(ライセンスが割り当てられている数)が表示されます。

※合計には適用済みライセンスとトライアルライセンスが含まれます。

利用可能なライセンス数 -- コンポーネント用に未割当(利用可能残数)のライセンス数が表示されます。

ライセンス総数 -- コンポーネント用に有効なライセンス数の合計が表示されます。

必要なライセンス数 -- コンポーネントを使用するために不足しているライセンスの数が表示されます。

※トライアルの 30 日間を過ぎるとライセンスエラーとなる可能性があります。

5-2 ライセンスの解放について

[ライセンスされているマシン]の項目では、選択されたコンポーネントに、ライセンスが割り当てられている(アクティブとなっている)マシンを確認することができます。

マシン名のチェックボックスを外すと、割り当てが解除され、利用可能なライセンスに戻ります。(トライアル利用の場合は数値は変わりません)

JOB の実行など、ライセンス要求が発生したタイミングで先着順に利用可能なライセンスからアクティブライセンスとして割り当てられます。

※ ライセンス登録直後や[すべてクリア]を実行すると、ライセンス要求が発生するまで、該当コンポーネント名はリストに表示されません。

ライセンスの登録状況を確認頂く場合は、[\[4-1 登録済みの製品・ライセンス数を確認する方法\]](#)をご確認ください。

6. 顧客登録

顧客登録は現在行っておりません。登録は不要となります。

※ 製品のインストールが完了すると、下記の登録画面が表示されますので [今後、このメッセージを表示しない] をチェックし、[続行] をクリックしてください。

※ あとで登録を選んだ場合、指定した日数が経過すると、下記の登録画面が再び表示されます。

